

confidential

絶対リーチ!SMS[®]

絶対リーチ！SMS 1-Way Alphaプランにおける
短文モードの提供終了に関するお知らせ

はじめに

本作業の背景について

平素より絶対リーチ！SMSをご利用いただき、誠にありがとうございます。

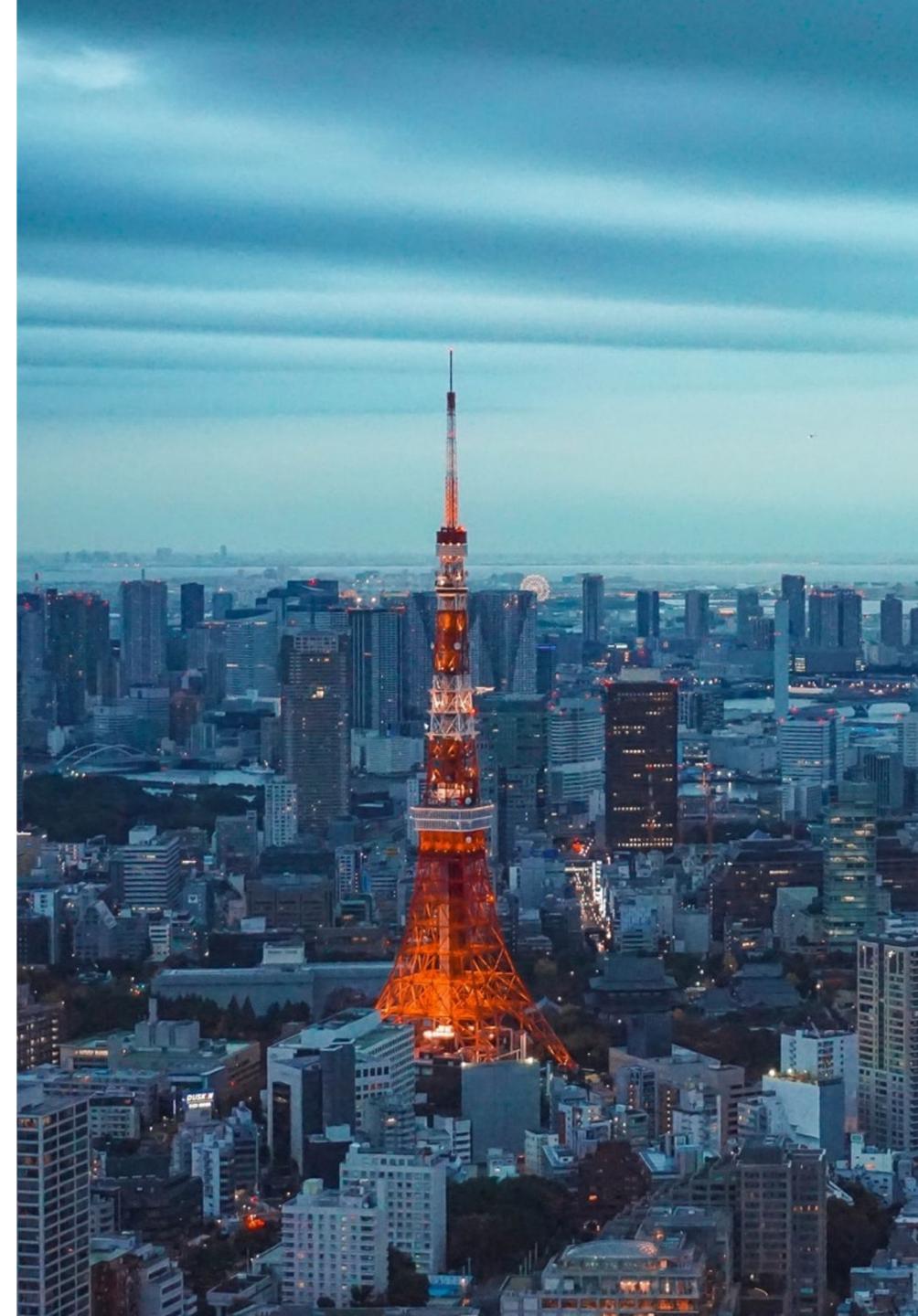
今回の変更は1-Way Alphaプランにおける短文モードの提供終了に伴い、弊社管理画

面のモード変更及び、利用APIバージョンの統合を行わせていただきます。

該当するお客様におかれましては、度々移行作業でお手数をお掛け致しますが、サ

ービス品質向上の為、何卒ご理解ご協力を賜りたく存じます。

よろしくお願い申し上げます。



本作業により対応が必要になるお客様

以下項目に該当するお客様が対象となります。必ずこの資料をご確認くださいますようお願い申し上げます。

- ①管理画面にて長文ワンボックスモード以外をご利用されているお客様
- ②MT送信(p6)以外のAPI接続をご利用されているお客様
- ③上記の①、②両方に当てはまる方

既に長文ワンボックスモードで管理画面から送信されているお客様、
APIのバージョンでMT送信(p6)をご利用されているお客様は
本作業の影響を受けないためご対応は不要です。

現在の送信モードの確認方法

短文モードでは「Docomo/Softbank/楽天モバイル」用と「AU」用で指定していた送信テキストを、1つのテキストボックスで指定できるものです。

※お申込のタイミングやご希望により、現在は下記2種類の送信モードをご提供しております。

▼短文モード

送信内容 手入力 定型文選択

Docomo/Softbank/楽天モバイル

AU

最大670文字(全角/半角問わず文字数でカウントされます) 「文字数による課金ルール(通数)」についてご確認ください (0/670)

最大70文字、文字種、半角/全角に関わらず文字数でカウントされる (0/70)

※ 70文字超の設定

配信停止URL挿入 ショートURL選択

▼長文ワンボックスモード

送信内容 手入力 定型文選択

全キャリア共通

最大670文字(全角/半角問わず文字数でカウントされます) 「文字数による課金ルール(通数)」についてご確認ください (0/670)

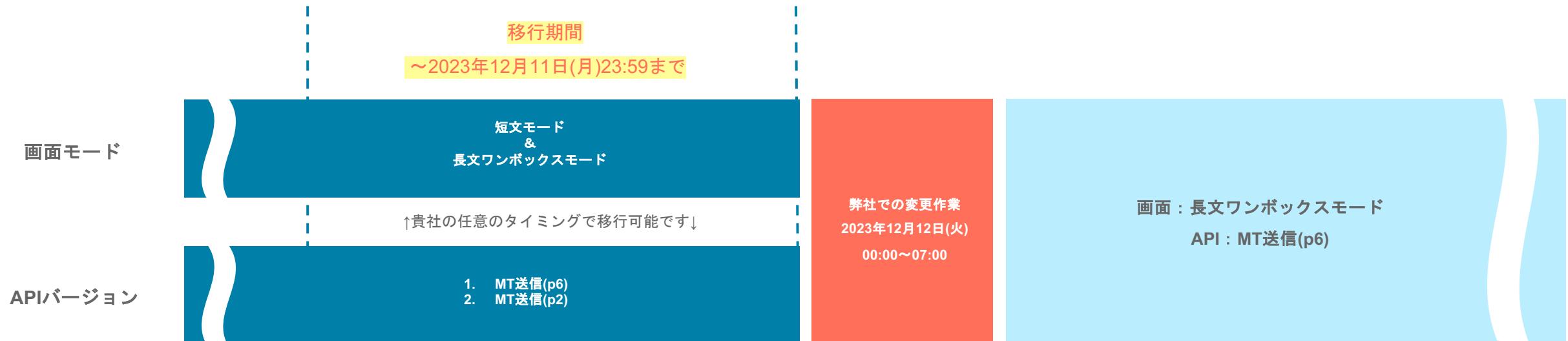
配信停止URL挿入 ショートURL選択

Docomo/Softbank/楽天モバイル(670文字まで)の
テキストボックスと、
AU(70文字まで)のテキストボックスが
表示されています。

全キャリア共通のテキストボックスのみになり、
670文字までの入力が可能です。

移行のスケジュール

下記スケジュールにて移行を実施いたします。最終切替前に貴社の任意のタイミングで切替が可能です。



画面モードの変更は弊社にてお客様環境ごとの設定変更作業が必要となります。

お客様のご希望日時に合わせますので切替の際は弊社までご連絡ください。

ご利用中のAPIバーションについては、貴社システム開発担当者様へご確認ください。

弊社での変更作業実施日までにAPIバーションの切替がなされない場合は、弊社にてリクエストをMT送信(p6)相当に変換します

(詳しくは10ページをご参照ください)。

現在のご利用方法ごとのご対応事項

現在のご利用方法に応じてご対応事項が異なります。

現在ご利用のAPIバーションについては、貴社システム開発担当者へご確認をお願いいたします。

1 | 長文ワンボックスモードを利用しており、管理画面からのみ送信をしている

今回の移行に伴う、ご対応事項はございません。現状のままご利用いただけます。

2 | 短文モードを利用しており、管理画面から送信をしている：7ページへ

メッセージ入力ボックスが全キャリア共通のみとなります。また定型文の移行が必要です。

3 | 管理画面は長文ワンボックスモードで、MT送信(p2)のAPIを利用している：8ページへ

管理画面の変更はありませんが、ご利用APIバーションの変更が必要になります。

4 | 管理画面は短文モードで、MT送信(p2)のAPI送信を利用している：9ページへ

メッセージ入力ボックスが全キャリア共通のみとなります。またご利用APIバーションの変更が必要になります。

短文モードを利用しており、管理画面から送信をしている

画面モードの変更が必要になります。

メッセージ入力ボックスが全キャリア共通のみとなります。また定型文の移行が必要です。

画面モードの変更は弊社にて設定変更を行いますので変更をご依頼ください。

▼移行前

▼移行後

メッセージ入力のボックスが「全キャリア共通」のみとなります。

従来登録していた定型文はキャリア毎にテキストメッセージを入力しているので、定型文の再登録が必要となります。

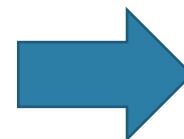
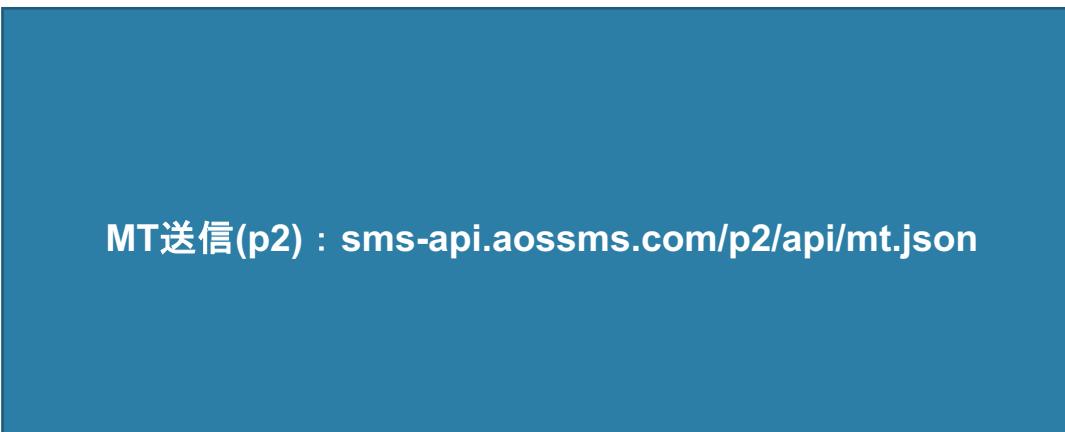
旧モードで登録していた定型文は移行後に自動的に長文ワンボックスモード用に変換されます。

管理画面は長文ワンボックスモードで、MT送信(p2)のAPIを利用している

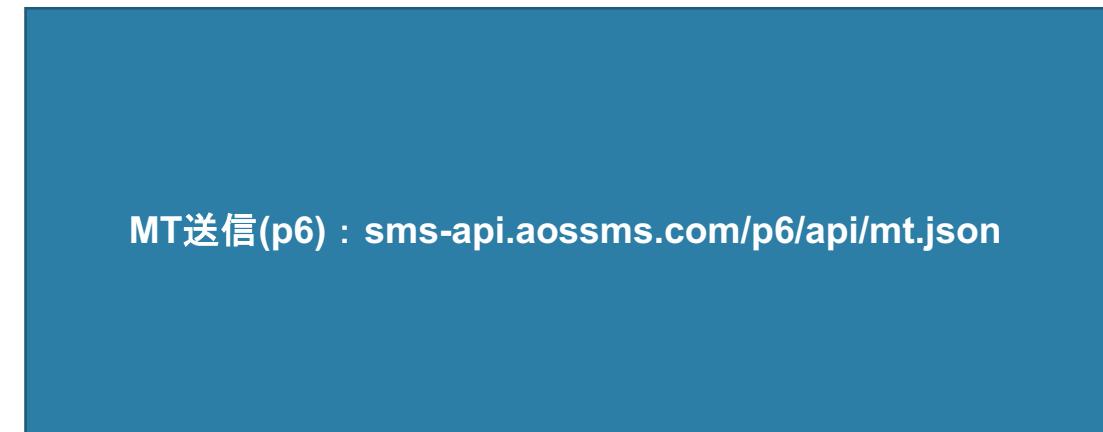
ご利用のAPIバージョンの変更が必要になります。

現在ご利用のAPIバージョンについては貴社システム担当者へお問合せください。

▼現在ご利用中のAPIバージョン



▼移行後のAPIバージョン



貴社にて設定変更がない場合、12月12日（火）以降に送信されたリクエストを弊社にてMT送信(p6)相当に自動変換いたします。

※旧APIで存在したキャリア別送信メッセージ（messageAu等）は無視され、「message」に設定されているメッセージ内容がすべてのキャリアに対して使用されるようになります。

※MT送信(p6)のAPI仕様については下記URLをご参照ください。

<https://doc.aossms.com/zettai-reach-alpha/openapi.html>

管理画面は短文モードで、MT送信(p2)のAPI送信を利用している

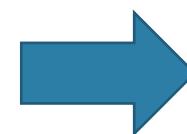
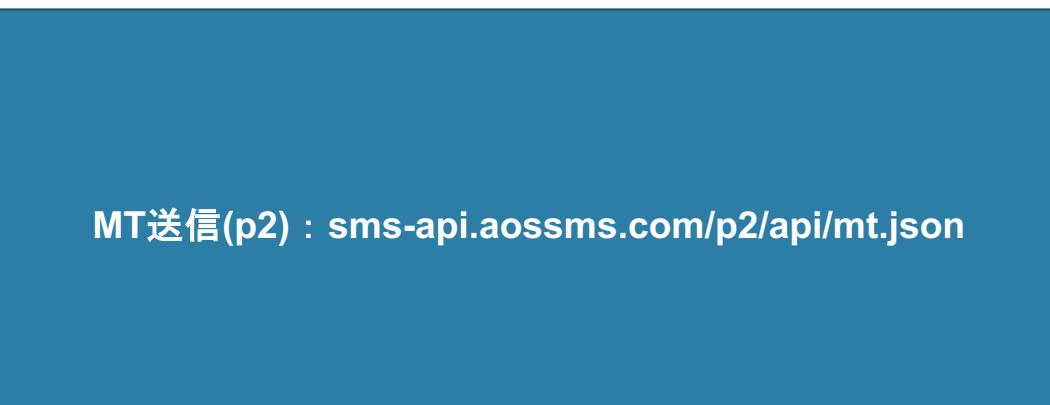
画面モードとご利用のAPIバーションの変更が必要になります。

メッセージ入力ボックスが全キャリア共通のみとなります。また定型文の移行が必要です。

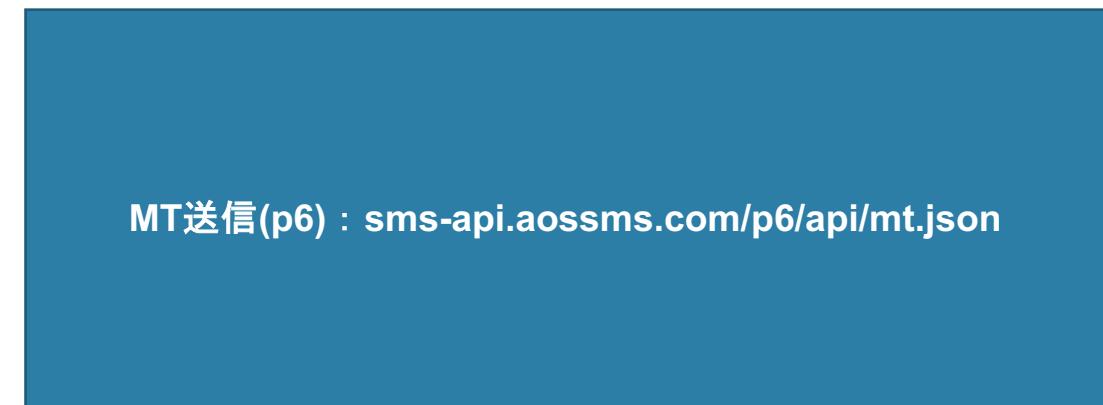
画面モードの変更は弊社にて設定変更を行いますので変更をご依頼ください。

現在ご利用のAPIバーションについては貴社システム担当者へお問合せください。

▼現在ご利用中のAPIバーション



▼移行後のAPIバーション



貴社にて設定変更がない場合、12月12日（火）以降に送信されたリクエストを弊社にてMT送信(p6)相当に自動変換いたします。

※旧APIで存在したキャリア別送信メッセージ（messageAu等）は無視され、「message」に設定されているメッセージ内容がすべてのキャリアに対して使用されるようになります。

※MT送信(p6)のAPI仕様については下記URLをご参照ください。

<https://doc.aossms.com/zettai-reach-alpha/openapi.html>

本移行に伴うご注意事項

今回の移行に伴い、下記の点が従来から変更となります。
ご確認の上、ご了承いただきますようにお願い申し上げます。

管理画面利用・API利用共通

- キャリア別メッセージが使用できなくなります。
 - 短文モードで作成した定型文が残っていた場合、期限後に自動的に長文ワンボックスモード用に変換されます。
 - 文字数による課金通数の計算が変更となります。
 - 短文モードではAU宛のメッセージを、70文字ごとに連続送信することで長文メッセージを実現していましたが、長文ワンボックスモードでは他のキャリア同様に1つのメッセージにて670文字まで送信可能となります。そのため、課金通数の計算ルールについても他のキャリアと同様に71文字以上は67文字毎に1通分の料金を加算させて頂くこととなります。
- 次ページの補足資料をご参照ください

API利用（期限までにAPI接続先の切替が完了していない場合）

- MT送信(p6)に存在しないパラメータは無視されます。MT送信(p6)に存在するパラメータはMT送信(p6)の仕様でチェックされます
(MT送信(p6)の仕様は最新のAPI仕様書をご確認ください)
- ステータス取得、DLR通知もMT送信(p6)として処理されます。
- MT送信(p2)で存在したクライアントタグのxxxxNUM埋めは無くなります。xxxxNUMではステータス取得は出来なくなります。

課金単位について

課金単位については下記表をご参照ください。

送信文字数	課金通数
1~70文字	1通
71~134文字	2通
135~201文字	3通
202~268文字	4通
269~335文字	5通
336~402文字	6通
403~469文字	7通
470~536文字	8通
537~603文字	9通
604~670文字	10通

必ずお読みください

本資料のお取扱いについての注意事項

1. 本資料は、弊社独自の情報ならびに独自に考案した財産的価値がある情報を含んでおります。従って、本資料及び内容は、貴社の内部資料としてのみご利用ください。なお、弊社の事前の承諾を得ることなく、本資料の内容を第三者に開示・漏洩することは禁止いたします。
2. 本資料は、貴社からご提示された資料または情報の部分を除き、著作物としての権利は弊社に帰属いたします。
3. 本資料は、貴社が有する機密情報と同程度の注意義務をもって保管・管理するものとし、不要と判断された場合はご返却して頂くか、または裁断・焼却等の廃棄処理をご実施ください。
4. 万一、貴社が本注意事項の定めに違反したことにより弊社が損害を被った場合、弊社は、その損害を貴社にご請求できるものといたします。